

| 質 問 事 項                      | 質 問 の 要 旨  |
|------------------------------|--|
| <p>1 女川京ヶ森線（ふるさと林道）開通に望む</p> | <p>東日本大震災発生後8年目が経過、町内における施設その他生活環境も整い、復旧から復興・創生への道筋も最終コーナーを歩みつつある今日、道路環境整備の一部見直しが必要なのかと自問します。</p> <p>去る2月6日、県議会大震災復興調査特別委員会県内調査においてあげられた課題として、アクセス道路（国道398号石巻バイパス）の大瓜工区3.4kmが10年間の工期で完成しましたが、本町が要望する沢田工区①・②を含む5.7kmの完成はいつになるのかとの意見がありました。</p> <p>ならば今年度開通予定の女川京ヶ森線（ふるさと林道）の緊急時の活用方法を最重点課題とするべきでは。町当局の見解を伺います。</p> <p>（1）林道の安全設備、カーブミラー、休憩ベンチ、東屋等の整備は。</p> <p>（2）通行車両の重量制限、速度規制は。</p> <p>（3）法面や側溝の管理、倒木への対応の担当課は。</p> <p style="text-align: right;">（質問の相手：町長・担当課長）</p> |

| 質問事項                          | 質問の要旨   |
|-------------------------------|---|
| <p>2 清水区中小河川対策<br/>と林業対策は</p> | <p>清水区での公園整備事業も順調に進捗しているようですが、先般、元地区住民間での会話で新田、清水及び川尻地区までの公園予定地背後の林業作業対策に疑念を抱きました。</p> <p>また、旧新田橋背後から留野地区林道において、中小河川への水路を見学してきましたが、土砂流等の懸念から次の点について伺います。</p> <p>(1) 各中小沢よりの水路から吐出しまでの整備基準と設置箇所数は。</p> <p>(2) 山林作業時の木材置場の確保はあるのか。</p> <p>(3) 木材搬出時の清水公園の使用基準と許可内容は。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p> |